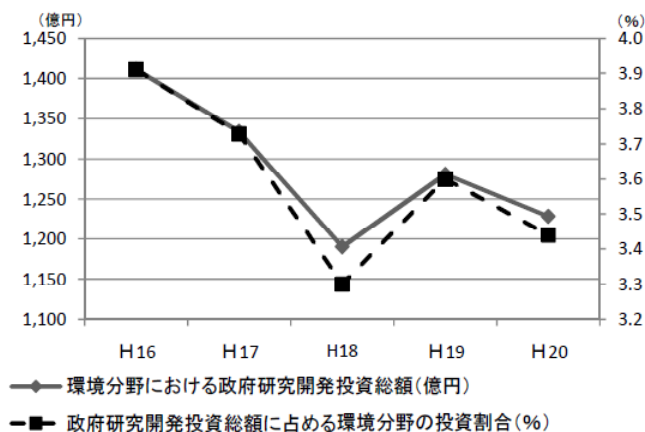


④ 長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備

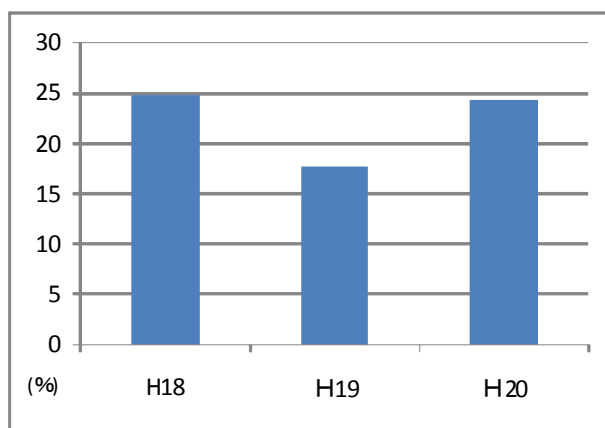
- 概況**
- 環境分野における政府研究開発投資総額は、過去5年、減少傾向。
 - 環境情報に関する国民の満足度は20%前後で推移。

環境分野における政府研究開発投資総額

政府研究開発投資総額に占める環境分野の投資割合



環境情報に関する国民の満足度



今後の政策に向けた提言 (■ : 新規設定 □ : 第1回点検後フォローアップ)

重点調査事項①: 環境分野の研究・技術開発の戦略的重点化

- 環境と経済の好循環が実現される経済社会の将来像を提示しながら、環境分野の研究・技術開発の戦略的重点化を中長期的な見通しを持って進めるべき。
- 環境保全に資する製品・サービスの需給を促進する経済的手法を用いた施策を講じ、民間企業による当該製品・サービスに係る研究・技術開発を促進すべき。
- 温室効果ガス排出削減に向け、次世代の再生可能エネルギーの開発を進めるべき。

重点調査事項②: 環境に関する情報の整備及び提供についての取組状況

- 環境情報の整備及び提供は、情報が持つ政策上の目的を明らかにすること、利用者のニーズ(目的や方法)に合った情報を提供すること等に留意して行うべき。

重点調査事項③: 戦略的環境アセスメントの取組状況

- 戦略的環境アセスメントについて、諸外国の情報を収集しつつ、我が国における基本的なあり方を検討すべき。